

＜神戸港 平和の碑＞の集い 2022 in ZOOM



2008年7月21日、KCCビル前に＜神戸港 平和の碑＞が完成しました。アジア・太平洋戦争の時期に神戸港で強制労働を強いられた朝鮮人・中国人・連合軍捕虜の歴史を刻んだものです。「神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会」では、石碑建立以降、毎年4月に、＜神戸港 平和の碑＞の集いを開催しています。

しかしいま、コロナはまだ収束を見せていません。今年も、昨年が続いて ZOOM で開催したいと思います。アジア・太平洋戦争期の連合軍捕虜については「調査する会」で、『神戸港強制連行の記録－朝鮮人・中国人そして連合軍捕虜』（明石書店、2004/1/7）等を発行しています。

今回は「民間人抑留」をテーマに講演会を開きたいと思います。神戸でも捕虜ではない連合国の民間人が、抑留されたのです。小宮まゆみさんは『敵国人抑留－戦時下の外国民間人』（吉川弘文館、2009/2/1）を出されたこのテーマの第一人者です。「アジア・太平洋戦争下の「敵国」民間人抑留－神戸の場合－」のテーマで講演していただきます。飛田は、故福林徹さんの調査にもとづき現地調査などを行い、「アシスト自転車、再度山さん、そして、「敵国人」抑留所」（『むくげ通信』308号、2021.9）を書いています。

＜神戸港 平和の碑＞の集い 2022 in ZOOM

日 時：2022年4月9日（土）午後3時～4時半

●講演①「アジア・太平洋戦争下の「敵国」民間人抑留－神戸の場合－」
小宮まゆみさん

●講演②「再度山にあった民間人抑留所」 飛田雄一

会 場：ZOOM

参加費：無料

※恒例の雅苑酒家での懇親会はありません。来年はモニュメント前での集会と懇親会が開催できるでしょうか？！

※参加希望者は、飛田（ひだ） hida@ksyc.jp まで連絡をお願いします。

神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会

代表 安井三吉／副代表 徐根植、林伯耀

事務局長 飛田雄一

＜事務局＞

〒657-0051 神戸市灘区八幡町 4-9-22

神戸学生青年センター内

TEL 078-891-3018 FAX 078-891-3019

e-mail hida@ksyc.jp URL <https://ksyc.jp/kobeport/>